

# 配慮が必要な子どもへの トラブル対応

～教育・支援現場でのユニバーサルデザインについて～

子ども達が家庭や学校で起こす様々な行動に悩んでいませんか？「傾聴」と「受容」だけではなかなかうまくいかない発達に凸凹のある子ども達。今回の研修会では、教育・支援現場での子どもとの「対話をつくりだす」方法をご紹介します。支援・教育現場での「教育相談と生徒指導のユニバーサルデザイン」についても学びます。

講師は今年3月に大好評だった発達障害・愛着障害・被虐待経験などさまざまな理由で配慮が必要な人とその対象者を長きにわたって支援してきたトラブル対応の実務家である小栗正幸先生に再度お越しいたします。

後半では元教員で現在東京都巡回相談心理士でもある石坂先生との教育と支援について本音で語り合ってください。

支援者向けの少人数制の研修会です。今回は支援現場の方のご要望にお応えして夜の開催となっています。実際の支援現場でつかえるコツを伺い、明日からの支援にいかしましょう。

日時

2019年  
8月9日 金 19:00-21:00 (開場18:30)

会場：練馬区立区民・産業プラザ 研修室1 (Coconeri 3階)

資料代：1人500円

第1部

「配慮が必要な子どもへのトラブル対応」

講師：小栗 正幸 先生

第2部

対談「小栗・石坂～本気で語り合う教育と支援」

講師：小栗正幸 先生 & 石坂光敏 先生

## 講師紹介：小栗 正幸

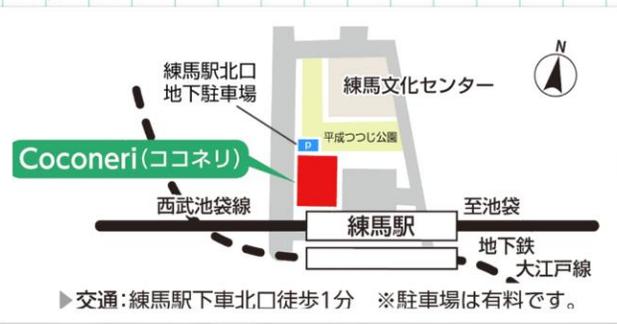
法務省所属の心理学の専門家(法務技官)として各地の矯正施設に勤務。宮川医療少年院長を経て退官。現在、特別支援教育ネット代表、三重県教育委員会事務局特別支援教育課発達障がい支援員スーパーバイザー、三重県四日市市教育委員会教育支援課スーパーバイザーを務める。一般社団法人日本LD学会名誉会員・代議員・編集委員・特別支援教育士スーパーバイザー。専門領域は、思春期から青年期の逸脱行動への対応。『発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ』『ファンタジーマネジメント』など著書多数。

## 講師紹介：石坂 光敏

東京都特別支援学級巡回相談心理士、秋田大学大学院他非常勤講師、東京学芸大学国際教育センタースペイン語担当心理士、東北大学大学院教育情報学教育部博士後期課程在籍、臨床発達心理士・特別支援教育士

5カ国への海外留学や日本政府在外公館勤務等からプロトコルを基盤とした異文化間コミュニケーションスキルを体得し、帰国後、幼・小・中・高・特支の教員免許と2つの心理士資格を取得。被虐待児、当事者の親、公立学校通常学級・知的固定・情緒通級担任等、それぞれの立場を経験したことを活かし、現在は16校の発達・認知・情緒の課題を有する児童・生徒そして教員への支援をしている。専門領域は、ASDのコミュニケーションの特徴と支援方法、愛着・情緒の課題への対応、共著として、『通常学級での特別支援教育のスタンダード』『特別支援教育におけるICT活用ミニハンドブック<実践事例の紹介>』『はじめてのインクルーシブ教育-小学校学級担任のための基礎講座』他、現在単著を執筆中。

## 会場案内



お問合せ

療育ルームりんごの木  
03-6321-2611

URL <http://www.ringonoki.tokyo/>

お申込

メールにて ①氏名 ②連絡先 ③所属先をご記入下さい。

MAIL [ringonoki.ringring@gmail.com](mailto:ringonoki.ringring@gmail.com)